

平成22年12月 第4回定例会 代表質問

【主な質問・答弁の概要】

会派みらい幹事長 井坪 隆

質問項目	質問内容	答 弁
リニア飯田駅の「現駅併設」について	駅設置には、国の主導による調整の仕組みづくりが不可欠としているが、重要なことだと考えるが、「国の関与」の真意は何か。	国家プロジェクトとして国が関わり調整する仕組みがあることにより、事業の早期着手や駅の位置など調整を必要とする事項が多くある。 国とは、国土交通省や国を代行する鉄道運輸機構などがある。関係機関の調整を期待し、こうしたことを働きかけていきたい。
「経済自立度」について	経済自立度の計算は、国平均の数値を分母に引用している。日本の経済成長率の推移と、飯田の経済自立度の推移を比較すると、その経年変化は同じ傾向である。経済自立度は地域の実態を表してはいないのではないか。	以前は地域の状況を示す数値指標はなかった。各産業分野の実態把握を行い総合的な判断としており、地域の指標として今後も同じ物差しで自立度の分析をしてまいりたい。
自治振興センターの役割について	自治振興センターの役割は、福祉や地域づくりの拠点として益々重要。福祉部門の充実、地域コーディネーターの配置ができないか。	福祉に関する業務量の拡大も想定されるが、市民の身近でサービスが受けられるよう、質的改善を図っていきたい。 センター職員、保健師、公民館主事などコーディネーターとしての役割を担ってきているが、機能の充実や人材の育成を検討してまいりたい。